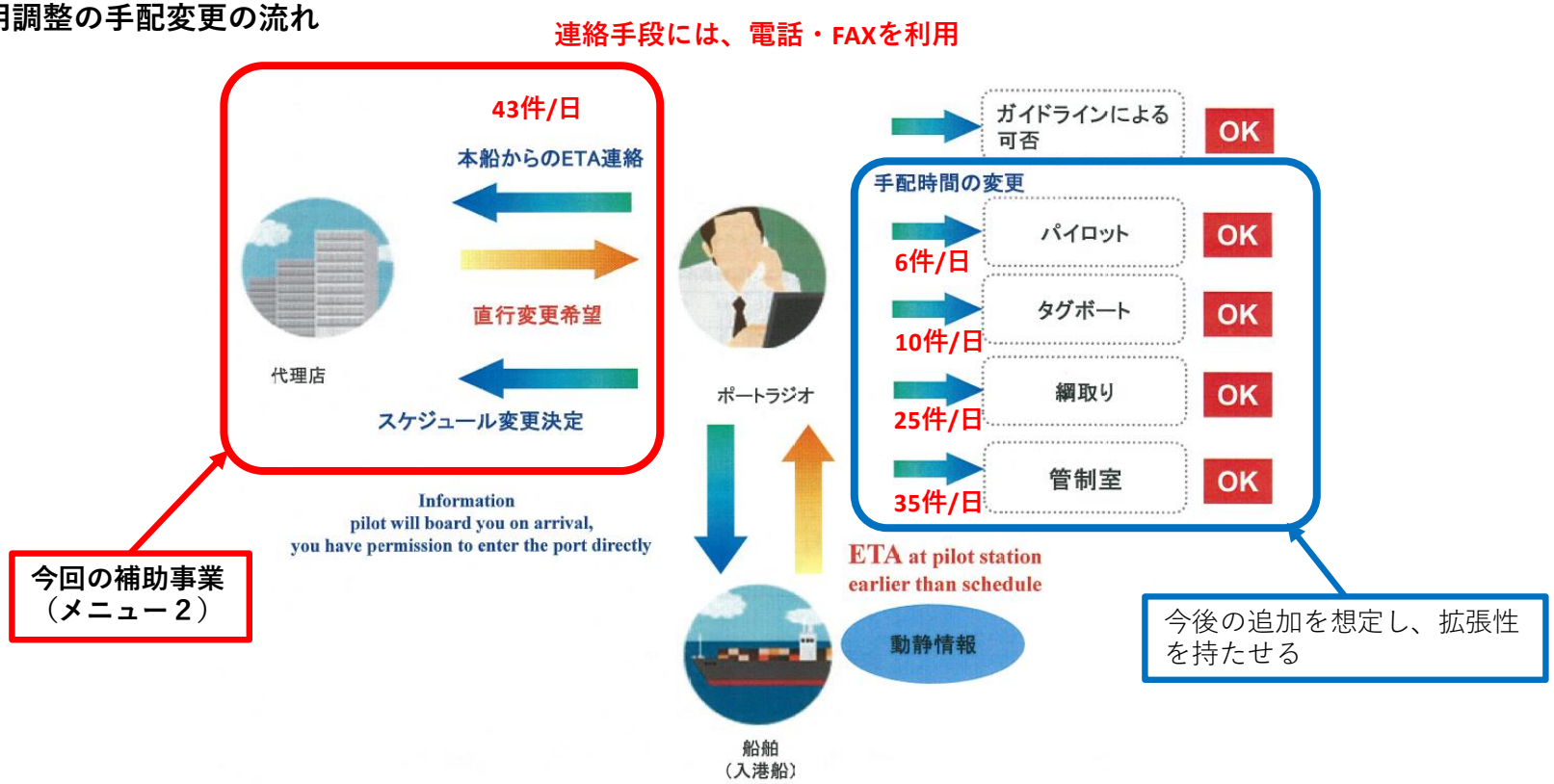
東京港ICT活用促進事業　令和3年度採択事業の概要

事業名　　：東京港の「水域利用調整業務」における船舶動静情報共有のプラットフォーム化
応募事業者　　：【代表】㈱東洋信号通信社（船舶情報サービス）【連携】東海運㈱（船舶代理店）
目的とする効果：東京港のふ頭施設等の効率的な運営、東京港の港内やふ頭施設における安全な運営の確保

◆取組内容

東洋信号通信社と船舶代理店が情報を確認・共有できる同一プラットフォーム（Webアプリケーション）を作成

・リアルタイムな情報共有と情報の受け渡しの効率化を図ることにより、東京港の利便性向上と安全な運営の確保を目指す

メニュー１　全ての船舶入出港情報の共有（船舶代理店から東洋信号通信社へ管制船の最新情報の確認：電話10件/日）
　　２　船舶入出港の時間変更手続き・手配情報の共有（船舶代理店との変更連絡　電話・FAX 43件/日）

水域利用調整の手配変更の流れ